

新たな駒大の壁

NEW FACE



平尾 優頼 / DF

(市立船橋高校出身)

怪我の影響で欠場した三宅に代わりスタメンフル出場を果たした平尾は、目立ったミスも無く、安定したディフェンスを披露し、チームの無失点に貢献。大学サッカーの舞台でも、自らの実力が通用することを証明して見せた。「後半途中でバテて、足がつつたので、そういうところを直していきたい」。改善しなければいけない課題はあるが、今後の成長が楽しみな1人だ。



comment

◆秋田浩一監督

負けなくてよかった。前半はボールがトップに収まらない、ヘディングも勝てない、両サイドも使えないと全然いいところがなかった。相手が3トップだったので、ディフェンスの仕方を少し直して、後半はやっていこうとハーフタイムに指示した。まず相手の11番が早く上手くて、それに対して右の砂川が結構やられた時もあったが、裏に走られなかったり、出させておいて行ったりとか、そのあたりの駆け引きはうまく出来ていたと思う。あとずらして、うちが4バックで、相手が3バックなので、一人余る。そこでFWがうまく出してくれると、全部最初から行かないでいいというのが、前半よりは少しうまく出来ていたと思う。(次節に向けて)やはりディフェンス力。今日も0点で抑えられたので、うまくディフェンスが頑張っていて、さっき言ったように少ないチャンスで点数を取っていききたい。

相手FWと一対一の場面も、懸命に手足を伸ばしシュートをブロック。再三に渡り、ピンチを防ぎ、新守護神としての存在感を見せつける。また、高精度のパントキックは攻撃の起点としての役割も担い、今シーズンの松浦は一味違う。そう思わせるプレーの数々だった。

新・守護神

松浦和巳

<第1節終了時暫定順位表>

	チーム名	勝	負	分	得点	失点	差	勝点
1	慶応義塾大学	3	0	0	2	0	+2	3
2	流通経済大学	3	0	0	3	2	+1	3
3	早稲田大学	3	0	0	1	0	+1	3
3	神奈川大学	1	0	0	1	0	+1	3
3	青山大学	1	0	0	1	0	+0	3
6	駒澤大学	1	0	1	0	0	+0	1
6	専修大学	1	0	1	0	0	-0	1
8	筑波大学	0	1	0	2	3	-1	0
9	中央大学	0	1	0	0	1	-1	0
9	国士舘大学	0	1	0	0	1	-1	0
9	順天堂大学	0	1	0	0	1	-1	0
12	明治大学	0	1	0	0	2	-2	0

<得点ランク>

- 1、赤崎秀平 (筑波大) 1点
- 河合陽介 (慶応大) 1点
- 俣山 翔 (青山学大) 1点

<アシストラック>

- 1、不老 祐介 (筑波大) 1アシスト
- 笠松 亮太 (慶応大) 1アシスト
- 工藤 隼人 (神奈川大) 1アシスト

NEXT MATCH PREVIEW

第1節 VS 順大

□□□K O @フクアリ□

次節で対戦する順大は、昨年二戦二勝と合性が良い相手。前節、上手く機能しなかった両サイドからの速い崩しや、前線の高さを生かした攻撃など、駒大の特徴を積極的に出し、ゴールを奪いたいたいところだ。

順大で注意すべき選手はMF天野純とMF原田開の二人。高いテクニックとスピードを駆使し、華麗にゴールを陥れてくる。しっかり守りたいところだ。